

仕様書

本仕様書は、倉敷公民館ほか13施設で使用する電気の供給について定めたものである。

1 供給対象

- (1) 対象施設 【別紙1】のとおり
- (2) 需要場所 【別紙1】のとおり
- (3) 業種及び用途 【別紙1】のとおり

2 需要設備の概要

- (1) 供給電気方式 交流3相3線式
- (2) 供給電圧(標準電圧) 6,000V
- (3) 計量電圧(標準電圧) 6,000V
- (4) 標準周波数 60Hz
- (5) 受電方式 一回線受電方式

3 契約電力, 予定使用電力量

- (1) 予定契約電力 【別紙3】のとおり

ただし、各月の契約電力は、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。

- (2) 予定使用電力量 666,200kWh (【別紙3】より)

4 供給期間

令和4年6月1日0時00分から令和5年5月31日24時00分まで

5 電力量等の計量

- (1) 自動検針装置の有無 【別紙1】のとおり
- (2) 電力会社の検針方法 遠隔自動検針及び訪問検針
- (3) 電力量計構成 電力需給用複合計器(普通級)

6 需給地点

中国電力株式会社の電線路または引込線と各需要場所の電気設備との接続点。
ただし、計量器、その付属装置、区分装置（および電流制限器）は除く。

7 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。

8 保安上の責任分界点

需給地点に同じ。

9 その他

- (1) 供給者が、電気を供給する場合に必要な情報伝送装置に係る経費については、供給者の負担とする。
- (2) その他定めのない供給条件については、本市を管轄する一般送配電事業者が定める約款、要綱等による。
- (3) 入札価格算定時に燃料費調整額、再生可能エネルギー発電促進賦課金は含まないこととする。
- (4) 入札価格算定時の力率は100%とすること。
- (5) 電力供給側の事故や災害により、対象施設への電力供給が停止した場合には、他の電気事業者からの電力を確保すること等により、業務に支障が生じることがないようにすること。
- (6) 料金の請求は、【別紙1】の業種ごとにまとめて行うこと。請求の際には、請求書及び、施設毎の内訳（使用電力量、単価、料金、最大需要電力、力率、契約電力等）を添付すること。なお、請求額の算定にあたっては、施設ごとに税込金額を算出し、その合計を請求額とすること。
- (7) フリッカ発生機器など電気の質に影響を与えるような負荷設備は特にない。
- (8) 非常用自家発電設備は有していない。

10 添付資料

- (1) 需要場所等【別紙1】
- (2) 施設別電力使用量実績【別紙2】
- (3) 予定契約電力及び予定使用電力量【別紙3】